

事業所におけるクラスターの発生について（第１報）

令和３年５月２４日（月）、本市内の事業所において、感染対策が行われていた中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びＰＣＲ検査を適切に実施することとしています。

１ 経緯等

- ・５月２２日（土）、事業所の従業員１名が体調不良のため、医療機関を受診し、抗原検査を実施したところ、同日、陽性が確認されました。
- ・このため、５月２２日（土）以降、同従業員と接触の可能性のあった従業員等７３人が順次ＰＣＲ検査を受検したところ、５月２４日（月）までに４名の陽性が確認されました。

５月 ２２日結果判明：１名（５月 ２３日公表）
５月 ２３日結果判明：２名（市外の保健所から公表）
５月 ２４日結果判明：２名（市外の保健所から公表）

- ・患者のうち、４名は宿泊施設で療養し、１名は自宅で療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前１４日以内に渡航歴はありませんが、２人は県外への往来があります。

２ 患者概要

(1) 年代

区分	２０代	３０代	４０代	５０代	計
従業員	１	１	１	２	５

※このうち２０代１名、３０代１名、４０代１名及び５０代１名は、市外の保健所が管轄していることから、本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症